

山形の母なる川

vol.18

平成21年7月25日

[発行]
山形県倫理法人会
[発行人] 中村 恒一
[編集発行人] 加藤 章
山形市やよい二丁目1-47
TEL 023-647-5582
FAX 023-646-7660
URL: <http://www.yamagata-rinri.net/>
表紙題字／中村俊光氏

最上川



真下慶治「大淀の最上川」1973年制作 村山市大淀 50号
真下慶治記念美術館 蔵

目次

会長あいさつ 中村 恒一…………… 2	特集 倫理経営講演会…………… 4～5	女性委員会報告…………… 7
新庄最上倫理法人会設立実行委員長 鈴木 隆一… 3	米沢市、鶴岡市、長井市、寒河江市、南陽市 決起大会報告…………… 5	単会トピックス…………… 7
普及活動について 普及拡大委員長 佐藤 敬一… 3	朝礼コンテスト表彰…………… 5	米沢市10周年、山形市蔵王5周年 倫理を学んで…………… 7
	第17回ブナ文化フォーラム開催…………… 6	役員会のひとこま…………… 8
	新庄最上設立記念式典…………… 6	モーニングセミナー…………… 8
		編集後記…………… 8



社団法人 倫理研究所
山形県倫理法人会

暑中お見舞い申し上げます

山形県倫理法人会

会長 中村恒一



強い陽射しに抜けるような青空、遅しく湧き上る入道雲、鳴き止まぬ蝉の声、それでも木陰に入るとさわさわと葉音をたてて吹く風に、汗ばんだ頬を優しくなでられ暑さを凌ぐことが出来ます。近年、素晴らしい夏の到来と思えるようになったところ、不思議と鬱陶しさが薄らぐようになりました。

かつて、どこからともなく聞こえていた涼しげな風鈴の音色や打ち水の光景が、いつの頃からか見られなくなり一抹の寂しさを感じています。懐かしい時代、どの家も涼を求め玄関先を打ち水で濡らし、家中の窓を開け放っていたものです。そこには近所付き合いを尊びながら、しっかりとした人間関係を築かれていた先人の知恵がしみ込んでいました。

みなさまの尽力の賜、設立に感謝

今夏最大の行事「新庄最上倫理法人会・会長鈴木富士雄氏」設立は、平成二十一年七月十七日(金)会員数一三社をもって県内第十一番目全国第六〇九番の認可証で、今年度二カ所目の設立となりました。この度

の設立には、空白の最上地方への普及拡大という長年の願いと、県内四地方のネットワーク完成という意義あるもので、今後の運動展開に大きな期待を寄せるところであります。まことに嬉しく感謝に堪えません。

先ずもって設立実行委員長鈴木隆一 県副会長、並びに副実行委員長佐藤敬一 県普及拡大委員長、同じく副実行委員長鈴木富士雄 酒田市倫理法人会専任幹事各氏の並々ならぬ努力に心より御礼申し上げます。また、県役員はもとより単会々々長はじめ多くの協力者のご尽力、さらには、地元の共鳴者であり理解者の暖かいご支援のお蔭と深く敬意と感謝を表します。

倫理を实践できたからこそ

ところで今回は、これまででない数々の難局を越えての設立であっただけに、実に厳しいものがありました。それだけに数多くの新たな体験や収穫があり、後日談として、鈴木隆一 実行委員長は「信ずれば成り憂えれば崩れる―信成万事―」に実験的挑戦を行うことが出来た。また、佐

藤敬一 副実行委員長は、丸山敏雄先生の教え「成就の秘訣・思い立ったらやめない、出来上がるまでやめない。スタートが良いの悪いのと言うのは、問題にならぬ。思い立つ(立志)か立たぬか、止めるか(中止)止めぬか、ただそれだけである」をそのまま実践してくれました。

そして、鈴木富士雄副実行委員長は、万人幸福の葉、第十四条心即太陽「うまく行かぬから、望みを失うのではない。望みをなくするから、崩れて行くのである。常に心の燈火を高くかかげ、希望を強くもやし、仕事に情熱をこめよう。友に光を分とう。家の、村の、町の希望のみなもととなろう。国の発電所となろう。民族の太陽となろう」に目覚めてくれました。その他参加された多くの倫友は、それぞれに様々な想いととも新たな気づきを感じ取られたのではないかと思います。是非、今後の参考にしたいとお聞かせ願いたいと考えております。

振り返って

今年度(二〇〇八年九月一日〜二〇〇九年八月三十一日)は、九月五日(金)上山市における辞令交付式、翌週九月九日(火)には南陽市倫理法人会(一一一社)が設立し県内十単会会員総数一、二〇〇社をもって華々しくスタートをしました。その後、十月二十一日(火)には酒田市倫理法人会主管による県会員大会を開

催し年次報告並びに年度方針をお伝えするとともに会員交流を図りました。

委員会活動の活性化と倫講

年度方針である委員会活動の充実、MS参加者向上、役員朝礼の完全実施、活力朝礼の普及を目的に第一回コンテスト開催、広報紙最上川の充実、女性会員増強そして、担当する県役員を中心に単会の活性化を目指してまいりました。

一方、単会主催となる倫理経営講演会は、それぞれの会長を中心に真摯に取り組み地域の方々に純粋倫理を基底とする倫理経営の一端をお伝えして頂きました。その他、恒例の行事を滞りなく実施していただいておりますこと心より厚く御礼申し上げます。

今こそ、学びを实践の時

最後に、私たちが住む社会の秩序の乱れはいっそう悪化の傾向にあり、放置しておくことの出来ない状況下にあると強く感じております。

私たちに出来ることは、純粋倫理を「正しく学ぶ」そして「しっかりと実践する」ことであり、その仲間の輪を大きく広げ育み、日本創成に繋いでいくことにあります。

まだ残すところひと月程でありますが、やり残しの無きよう、特に年当初に立てられました仲間作り目標は、何卒必達でお願い致します。

写真は、新庄まつり、国重要無形民俗文化財指定山車行列。素晴らしい人形細工と各地区とも秘伝とされそれぞれに異なる祭囃子。山車運行の際に演奏される「宿(すく)渡り」は哀調をおびた曲で、「チェレンコヤッサー、チェレンコヤッソレー」という山車を引く子どもたちの大きな掛け声が耳に残るお囃子です。

祝新庄最上倫理法人会設立



新庄最上倫理法人会
設立実行委員長
鈴木 隆一

新庄最上は、広い明るい

新庄最上を走り続けて思ったことは、とにかく広い、ということでした。一市四町三村を合わせた面積は四国の香川県一県に匹敵します。豊かな自然と厚い人情に恵まれた明るい新庄最上。この地に新たな倫理運動を興そう、そして倫理経営を実践する会員企業が力を合わせて新庄最上の未来を支えてほしい、そう願って活動し続けてきました。そして七月十七日、ついに設立のゴールを駆け抜け、今、感動と感謝の念でいっぱいです。

これまで私を支えてきた情熱の源は、第一に、新庄最上の友人知人に喜んでもらいたい、という願いです。そのためにこれまで倫理

を学び実践した経験を一生懸命語ってきました。半年後、一年後に「入会して本当によかった」と言ってもらえたらどんなにうれしいことでしょう。第二に、新庄最上の人財と出会って私も感動したい成長したい、という願いです。そして第三に、新庄最上の創生を通じて日本創生の運動に参加したい、という願いです。訪問すればするほどうれしい出会い発見があり、大きな手応えを感じてきました。自分のこれまでの倫理の実践を振り返り、さらに前進しようという意欲が湧いてきました。

普及活動は倫理のすばらしい実践です。万人幸福の葉一〇七ページに「憂えるのは疑うからである。うれえるの反対は、喜ぶことである。希望にもえること、信ずることである」とあります。だから喜んで、信じて、活動してきました。これからは新たな仲間たちから「倫理を学んで本当によかった」と言われるその日までお世話し続けたいと願っています。

本 気

後藤 静香

本気ですれば
たいていな事はできる
本気ですれば
なんでも面白い
本気でしていると
だれかが助けてくれる
人間を幸福にするために
本気ではたらいっている
ものは
みんな幸福で
みんなえらい

結びに、これまで新庄最上設立運動に参加してくださった多くの皆さんに、感謝をこめて『本気』の詩を贈ります。

普及拡大委員長あいさつ



山形県倫理法人会
普及拡大委員長
佐藤 敬一

普及は宝

誰がいつから言い出したのか？「倫理は突然やってくる。」全く予期しない、突然の委員長の大役。私は「頼まれごとは、試されごと」と割り切り、「出来ないことは、頼まれない」と信じて、お引き受けさせて戴き、六月から新庄通いが始まりました。正と副、責任の重さの違いを痛感し、どのように活動すればよいのか手さぐりで、最初の一週間はこれまでの経過調査に費やしました。地域の実情が分かるにつれ、プレッシャーが増してきました。今まで目標を掲げて設立出来なかった単会は無いらしい。囁きが繰り返す頭の中に聞こえてきます。この不安を打ち消すには、行動しかありません。

最上地域は新庄市を起点に大蔵村、戸沢村、鮭川村、真室川町、金山町、向町、舟形町と一市四町三村です。車で走ると、優に一五

〇kmを超えます。とても広い地域です。昨年来、百年に一度といわれる急激な経済不況に見まわれ、大変な社会不安を招いております。皆、必死に生き抜く努力を重ねています。こんな時だからこそ、心の支えになる倫理が必要と厳しいからこそ、是非、倫理を学んで、元氣を取り戻して欲しい。こんな思いで、最上を走り廻り、色々な方とお会いして普及に努めました。

商売においては目に見える商品がありませんが、倫理が無くても生きるうえでは困りません。時には愛想の無い断りにも遭遇します。倫理に入会するかどうかは、勧めに行つた私を見て、値踏みをされ判断される。つまり私の人間力そのものが試されているということが分かります。

一方で倫理の普及を通して、多くの倫友との出会いが生まれます。普及に情熱を持った同志の熱い連帯が、結果として人間力を高め、孤独な普及活動が楽しい楽しい普及に変わって参ります。これを「宝」といわずして、何と言いましよう。新庄最上設立準備に携わっていただいた多くの皆さん、ご協力本当に有難うございました。みなさまのご支援・ご協力により、おかげをもちまして七月十六日(木)に一〇〇社超えを達成いたしました。心から御礼を申し上げます。

集 倫理経営 特 講演会

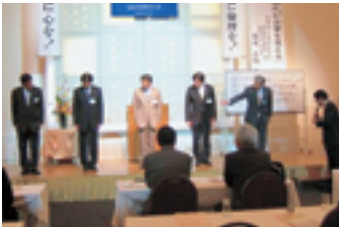
「不況」から「富況」へ

米沢市倫理法人会

広報委員長 山村 靖子

米沢市倫理法人会は、四月二十二日グランドホクヨウ米沢において、(社)倫理研究所法人局普及事業部近畿方面主席方面長藤崎正剛氏を講師に迎え、倫理経営講演会を開催しました。冒頭、小島勤会長初め役員七名による朝礼実習を披露。皆多忙の中で練習を積み臨みましたが、完璧な朝礼には程遠く、終了後に見兼ねた講師から姿勢を正される場面もありました。これを契機に朝礼実習の理解を深めることになれば幸いです。

講演会では日本創生の心「朝礼が企業を変える」をテーマにご講演頂きました。一「けじめ」二「反復不怠」三「意志統一を図る」ことを踏まえた朝礼実習とは「明朗」「愛和」



倫理経営講演会の様子

「喜働」すなわち純粹倫理による経営を学ぶことである。実践者は企業を「不況」から「普況」、さらに「富況」へと導いている。元気をいただきました。参加者は九十二名。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

活力朝礼の効用

鶴岡市倫理法人会

事務長 小林 秀樹



活力朝礼の様子

四月二十八日、鶴岡市倫理経営講演会が開催されました。本年度は「朝礼が企業を変える」と題し、法人SV上村國喜様より、経験に基づいた活力朝礼の効用について語っていただきました。

今回、特徴的だったのは、活力朝礼に取り組まれております県内数社の企業さまからご協力頂きまして、朝礼の現場をDVDの映像で、観ることができた点です。これは、これから活力朝礼に取り組もうという企業さまにとってはとても良い刺激となったのではないのでしょうか。

感動の講演会

長井市倫理法人会

倫理経営講演会実行委員長 原 行雄

平成二十一年五月十九日(火)長井市タスクパークホテルにて、「水と緑と花の街長井」白つつじが満開の頃、約四〇〇名の参加をいただき開催しました。

今回は二回目の開催ということで行委員会もスムーズにスタートし、役割分担もしっかりと分担していただき最後の二ヶ月間は、毎週実行委員会を開催して万全を期しました。

特に会員拡大と倫理法人会のPRをすべく、会員以外に多く声をかけて一般の方にも多く参加していただけるように計画しました。事業体験報告「CS(顧客満足)の前にES(スタッフ満足)」は岡



(社)倫理研究所本部副部長 三好雅典氏

山県倉敷市倫理法人会の高橋啓一会長、講演会「ここに倫理がある」は(社)倫理研究所本部副部長三好雅典氏にご担当いただき内容も良く、お客様の反応もよく、感動の講演会を開催することができました。

これも県内各単会のご支援、実行委員の皆様、特にきれいどころの奥様方のご協力があればこそと感謝申し上げます。今日の倫理経営講演会と新しい出会いに感謝して、新入会員も実現し、普及拡大につながりました。大変、有難うございました。

法は最低限の倫理

寒河江市倫理法人会

広報委員 中西 和則



吉川久子氏による事業体験報告

当初、倫理に初めてお誘いしたみなさんから、喜んでもらえるかどうかと心配していましたが、桜井会長の挨拶に続き、吉川久子氏の事業体験報告「チャンスは口をあけているだけではやって来ない。出来るまであきらめない等」迫力あるお話に感激！心配は杞憂に終わりました。

さらに内田文朗先生は前の話を引き継いで、倫理をわかり易くご説明くださいました。「法は最低限の倫理」であるという先生の言葉が耳に残り、終了後、喫煙室で一服。すると隣に内田先生の姿が！原稿を書くにあたり講演テープを三回繰り返し聞きました。聞く度に、新たな発見があり、仕事への勇気がわいてきます。次回も必ず、友人達を誘って参加したいと思えます。

初めての倫理経営講演会

南陽市倫理法人会

広報委員長 北野 達

六月八日(月)、南陽市倫理法人会の初めての倫理経営講演会が熊野大社證誠殿で行われました。

第一部は、山口県倫理法人会副会長の松村久氏による「活力朝礼にて黒字経営に!!」と題した事業体験報告。氏の人柄を髣髴とさせ



講師のお話に参加者聞き入る

会場は満杯の大盛況でした

る精力的な話しぶりで聴衆を魅了。第二部は、法人スーパードバイザーの金子袈裟巴氏による「日本の心 ここに倫理がある」と題した講演。落ち着いた説得力ある話ぶりで聴衆の静かな共感を得ました。対照的な講演でしたが、参加した二五〇名以上の聴衆に十分に倫理法人会の存在意義と価値を訴えることができました。続く懇親会は、和気藹々。他地区のメンバーも交えて、互いの懇親をはかりました。

決起大会

一、三〇〇社 決起大会 in 鶴岡

山形市倫理法人会

広報委員長 加藤 章

六月二日(火)鶴岡市の東京第一ホテル鶴岡において、県・役員会の終了後、午後一時半から山形県倫理法人会の一、三〇〇社に向けての決起大会が開かれました。各単会から会長・副会長・専任幹事・事務長などが出席し、県の中村会



決起大会 (鶴岡市)

長・鈴木副会長・佐々木幹事長・佐藤拓大委員長を前にして立ち、専任幹事が宣誓書の目標数を読み上げ、会長が宣誓し、中村会長にそれを手渡しました。県内十単会、全員が必ず目標を達成すると宣誓を連ね、熱気がどんどん練られて来ました。地元鶴岡は六人の会員で、力強く目標達成を誓いました。次に鈴木・新庄最上設立実行委員長、佐藤・鈴木両副実行委員長が中村会長と佐々木幹事長に宣誓し、皆様

朝礼コンテスト

朝礼コンテスト表彰 in 鶴岡

山形市倫理法人会

広報委員長 加藤 章

六月二日(火)鶴岡市の東京第一ホテル鶴岡において、県・役員会の後、一時より朝礼コンテストの発表と表彰が行われました。以下は成績順位です。

優勝 鶴岡市 秋山鉄工(株)
準優勝 酒田市

(株)グローバルマシーン
第三位 寒河江市 布施建設(株)
審査委員長特別賞

長井市 (有)遠藤電工

各々の会社の方から一言感想を頂きましたが、毎日の積み重ねとパートさんに至るまでキチンと朝

に協力を訴えました。最後に、全員で、やるぞ！やるぞ！やるぞ！と締めくくり、気力の溢れる決起大会でした。



役員も参加者全員で、やるぞ！やるぞ！やるぞ！

礼が出来ているかが問われています。朝礼の出来・不出来が業績に直結してまいります。遠藤電工さんは将来に期待したいユニークな朝礼だったということです。上位三社までのDVDがありますので、ぜひご覧になってはいかがでしょうか。



朝礼コンテストで表彰された企業のみなさん

第十七回
ブナ文化フォーラムの
報告

上市市倫理法人会

専任幹事 齋藤 仁市

六月十三日(土)〜十四(日)の早朝にかけて、蔵王坊平高原におきまして、第十七回ブナ文化フォーラムが開催されました。

今年山形市や寒河江市、米沢市、地元上市市等から二十六名の参加者がありました。

十三日は午前の部に蔵王山岳インストラクターで、「蔵王緑の騎士団」の大場俊司氏を講師に迎え、「蔵王全体の動植物について」と題したセミナーからスタート。



これからトレッキングへ出発します



ねじれ杉 (お清水の森)

昼食

を済ませ、山岳ガイドの誘導で、ライザスキー場からブナの森がある、「お清水の森」へと向かいました。ここには、皮がねじれて育っている「ねじれ杉」という貴重な杉があります。午前のセミナーの際には、雨が降り出し、午後からの天候が危ぶまれましたが、幸い晴天となりました。

途中、様々な高原植物やブナの木々の中を森林浴しながら、清々しいトレッキングを体験しました。約一時間半のトレッキングの後、午後からのセミナー会場、高所トレッキング施設のある「たいらぐら」の研修室に移動し、蔵王高原坊平でトレッキング観光ガイドとして経験豊富な豊沢満氏から「坊平の植物」について講演いただき、長い間の山の生活やご自身の面白いエピソード等、楽しくお話を聞くことができました。

日帰りの方は、ここで解散となり、残る十五名の懇親会は大いに盛り上がり、とても有意義なフォーラムとなりました。

翌、十四日は早朝から、特別モニターングセミナーを開催。講師は上市市倫理法人会 晋道純一会長が務められました。会長は一月から約三ヶ月間の闘病生活を送られ、この度、無事、復帰されました。そんなご自身の闘病中の病気への思い等をわかりやすくお話いただきました。来年の開催も期待しています。



認定賞を鈴木富士雄会長に授与

問した結果、七月十六日、遂に一〇〇社を超え一三社ですることになりました。

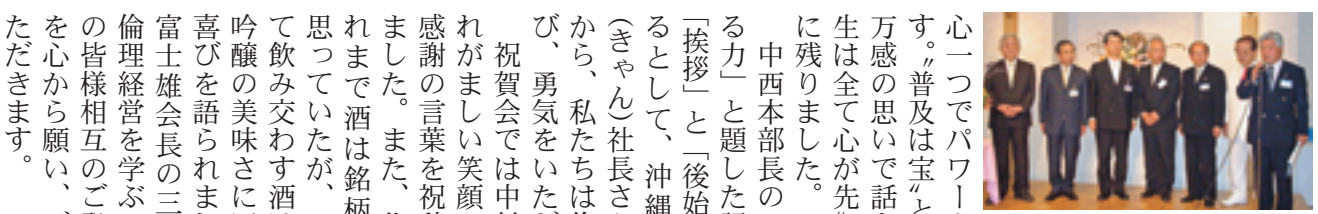
倫理パワーにより、県内十一番となる
新庄最上倫理法人会設立！
万人幸福の葉より
第十五条 信ずれば成り、
憂えれば崩れる

山形県倫理法人会

広報副委員長 松井 裕典

七月十七日(金)、新庄最上倫理法人会設立記念式典を新庄市のニューグランドホテルで開催。ご来賓に(社)倫理研究所・常任理事・普及本部・本部長中西浩氏、新庄市長・山尾順紀氏をお迎えし、県内各単会からも多くの倫友の方々にご参加いただきました。

冒頭の経過報告では設立実行委員長として先導役を務められた鈴木隆一県副会長より、設立までの厳しい道のりを「三年遅れの設立運動」として紹介。三月十二日吹雪の新庄最上へ初めて普及拡大の第一歩を踏み出し、佐藤敬一普及拡大委員長長の四ヶ月余りで「絶対に設立する」という強い決意の下、「倫理パワー全開」で県役員、各単会役員のみならず、新庄最上地域の様々な企業を何度も何度も訪問した結果、七月十六日、遂に一〇〇社を超え一三社ですることになりました。



設立に奔走した役員のみなさん

鈴木実行委員長は「信ずれば成り、憂えれば崩れる」の言葉を胸に、中村恒一会長を始めとする役員のみなさま方と心一つでパワーを注がれた賜物です。普及は宝と堂々と胸を張り、万感の思いで話されるお顔と、人生は全て心が先」という言葉が耳に残りました。

中西本部長の「後始末の秘めた力」と題した記念講演を拝聴し、「挨拶」と「後始末」が、何より勝るとして、沖縄で出会った金城(きやん)社長さんとのエピソードから、私たちは倫理の大切さを学び、勇気をいただきました。

祝賀会では中村恒一県会長が晴れがましい笑顔で、皆様の尽力に感謝の言葉を祝辞として述べられました。また、佐藤委員長は「これまで酒は銘柄で飲むものだと思っていたが、こういう体験を経て飲み交わす酒は、二級酒でも大吟醸の美味さに匹敵する」とその喜びを語られました。最後に鈴木富士雄会長の三本締めでお開き。倫理経営を学ぶことで、会員企業の皆様相互のご発展と地域活性化を心から願ひ、ご報告とさせていただきます。

人生はであいから

山形県倫理法人会
女性委員会副委員長 那須喜美子

第三回女性委員会による講演会が七月十四日(火)パレスグラウン

デールにて、開催されました。女性を中心として、遠くは庄内から、県内各単会より、八十名のご参加をいただき、「人生はであいから」と題した、鬼怒川温泉「花の宿松や」女将、白井静枝さんの感動と涙の講演に酔いしれました。『職場の教養』で二十三年間、毎日、裏方のあらゆる方と輪読をし、人の喜びを我が喜びにしていたら、どんどん良くなって行ったの...と穏やかに語られる姿から、内面から醸し出す美しい心を感じました。ランチでの懇親会は鈴木貞子女性委員長の心配りで、お洒落な料理に舌鼓を打ち、余韻の残る素晴らしいセミナーでした。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。



鬼怒川温泉 花の宿 松や 女将 白井静枝氏の講演



お話を耳を傾ける参加者のみなさん

単会トピックス

米沢市倫理法人会十周年記念講演会

米沢市倫理法人会
広報委員長 山村 靖子

五月三十一日(日)伝国の杜を会場に「米沢市倫理法人会設立十周年記念講演会」を開催。講師はスマップのメンバーであり俳優の木村拓哉氏の母上・木村まさ子氏。冒頭、司会の小島光江氏(小島会長夫人)は倫理法人会では食前食後の挨拶を実践していることを紹介。木村氏は「いただきます」は食物の命を頂くことであり、「ごちそうさま」は感謝の気持ちを表す言葉として、拓哉氏が子供の頃おかずを残した時のエピソードを披露しながら、言葉の力、大切さを子供に教えることの大切さについて語られ、ご自分に対しても「ありがとう。ごめんなさい。許してね。愛しています。大好きです。」という五つの言葉を繰り返していると話されました。



キムタクの母、木村まさ子氏を迎えて

会場を埋めた約三三〇名の聴衆は、木村氏の優しい語り口に聞き入っていました。懇親会では高畠町混声合唱団のすばらしい合唱が披露され大いに盛り上がりました。

山形市蔵王倫理法人会

設立五周年記念講演会

山形市蔵王倫理法人会
広報副委員長 土屋 和浩

六月九日(火)に山形グランドホテルにて、山形市蔵王倫理法人会設立五周年記念講演会が開催されました。三〇六名の方にご参加いただきました。

講師は(有)クロフネカンパニーの中村文昭様。「出会いを活かせば道は開ける」と題し、元気が出る、感動と笑いの講演をしていただきました。「頼まれごとは試されごと」、「できない理由を言うな」という師の教えから、横に振っていた首を縦に振り続けたことで、どれだけご自身の人生が変わっていったかという体験を熱く語ってくださいました。

とにかく面白く、感心することばかりで、その巧みな話術も相まっつてあつという間の二時間でした。



まちおこしで名高い(有)クロフネカンパニー 中村文昭氏

倫理を学んで

日々の倫理実践



山形市倫理法人会
笹林 修

新聞で倫理経営講演会の紹介の広告を見て参加させていただいて、ちょうど一年が経とうとしています。モーニングセミナーも体調がすぐれなかった昨年の夏の一ヶ月を除いて、出張がない限り、毎回参加させていただいております。早起きをするこの効用、人との出会い、講師の方の貴重なお話、経営者としての自分磨きには最適と実感する日々です。また、「職場の教養」を使っている朝礼も当社では毎日実践しており、一日を気持ちよくスタートしております。取り入れてから朝礼研修会に二回に分けて参加し、研修会後には皆の意識改革となり、益々内容濃く活気が溢れる朝礼になり、お客様によりよいサービスが出来る体制が築かれつつあります。経営の中で迷うことがある時には「万人幸福の筈」の十七ヶ条の文言を思い出して、道しるべに物事を取進めており、頼れる人生の書として活用させていただいております。これからも倫理経営を実践していくため、各種講演会・モーニングセミナー、職場の教養を利用した朝礼等を有機的に活用していきたいと考えております。

役員会のひびくま

上市市倫理法人会
 監査 佐藤 悦子

上市市倫理法人会役員会は、いつも会員の想耕庵様（吉田社長）で行っています。

少しずつ会員数が減ってきていて、毎回の議題に必ず「会員拡大」が入っています。

会議がひととおり終了しましたら、想耕庵の手打ちそばを堪能します。いつも頭の痛い「会員拡大」については、なかなか会議中からいい案ができませんが、おそばを頂いてリラックスしてくると、なぜかそれぞれに言葉が出てきます。会議のその他になつてからが、いいムードというのには情けないでしょう

なぜか役員会がまちどおしいこのごろです。いつも和気藹々の役員会で



静に瞑想します

モーニングセミナー

MSで普及拡大



長井市倫理法人会
 専任幹事
 高石 一夫

平成十九年五月九日に長井市倫理法人会が設立して早いもので、三年目を迎え、MS開催も六月末で一〇四回実施することができました。参加人数は、当初よりは減りましたが、平均二十社二十五名ぐらいです。

当単会は女性の参加者が多く、朝から笑いが絶えません。これは、四釜会長はじめ役員の皆様の朝の挨拶と、笑顔での出迎えの実践の賜だと思えます。ありがとうございます。



MSの様子

これからは二十五社三十五名内女性十五名の参加を目標に、明るく楽しく魅力あるMSを目指します。活力あるMSが普及拡大の一番の近道です。一二五社達成と会員様の

事業の発展を願うと共に倫理との「あい」に感謝します。

物はこれを生かす人に集まる

南陽市倫理法人会

広報委員長 北野 達

七月七日（火）のモーニングセミナーは、倫理法人会参事松本和子氏を迎えての「金銭と倫理」と題した講演。

氏は、「万人幸福の栞」第十一条「物はこれを生かす人に集まる」の根本として物は生きているということを強調、その実例として「金銭は人の心に敏感である」、すなわち金銭は心の持ちようであるという事に集まってくるという事実を、氏の相談事例など豊富な経験を通して、具体的な多くの実例を挙げながらわかりやすくお話されました。八十九歳という氏の淡々とした話しぶりは説得力を伴い、静かに聴衆の心をとらえ感動の波が広がりました。



南陽市倫理法人会MS
 7月7日の様子

編・集・後・記

米沢市倫理法人会
 広報委員長 山村 靖子

真下慶治画伯の表紙によって「最上川」は上品な広報誌に仕上がったとは松井副委員長の弁ですが、写真から伝わる倫友の楽しそうな表情や頑張っている姿を掲載した単会トピックスや事業報告をどのようにご覧いただけましたでしょうか。

これまで、ご寄稿いただいた皆様、加藤委員長をはじめとする広報委員メンバー、そして事務局の鈴木さん、本当に二年間ありがとうございました。



真下慶治記念美術館にて中央は真下清美館長(夫人)
 最上川を望むテラスにて



URL
<http://www.yamagata-rinri.net/>